

家庭学習の手引き ~ながの子の学ぶ力をつくるために~

海南市立

中野上小学校

平成28年度

1. 規則正しい生活習慣やいろんな生活経験が学習力の基盤をつくります。

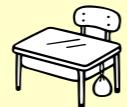
- ・早寝早起き、朝食、朝の排便を習慣化しよう。
- ・自分のことは自分でしよう。
- ・外遊びや運動をして、体力を高めよう。
- ・家の手伝いをすすんでしよう。
- ・テレビやゲームの時間を決めよう。



2. 家庭学習の習慣づけのために

(1) 学習時間のめやす

- 1・2学年・・・20分以上
- 3・4学年・・・40分以上
- 5・6学年・・・1時間以上



(2) 家庭学習の方法（こんな学習をしたらどうでしょう）

- 国語
・漢字練習・言葉の意味調べ
・読書・音読・視写(全文書き写し)・日記など
・俳句づくり(キッズトーク)
・詩・短歌・俳句などの暗唱
・新聞や読み物に関心をもつ。



- 算数
・計算練習・百ます計算・文章問題
・自分で作った問題を解く。

- 社会・理科・生活科など
・勉強したところに関係がある事がらを本や事典(辞典)などで調べてまとめる。
・鍵盤ハーモニカやリコーダーの練習

- 全科目を通して
・授業で学習したことをもう一度ノートにまとめる。
・テストでまちがえた問題をもう一度ノートに写して書いてみる。

(3)大切なポイント～決まった時間、決まった場所で～

- 宿題はきちんとする。
- 決まった場所で一定の時間取り組む。
- 学習の足あとがよくわかるノートをつくる。
 - ・下敷きを敷く。
 - ・字をていねいに書く。
 - ・定規を使って直線を引く。
- 机の上をきれいに片づける。
 - ・国語辞典や漢字辞典、その他の辞典(事典)類を身近なところに置いて調べよう。
 - ・日本地図や世界地図を身近なところに置いて調べよう。
- よい姿勢です。
- 学習するときはテレビを消す。
- 自分で時間割や翌日の準備をする。

マイスターントを
活用しよう！

小学校の学習は、社会人として将来自立するための基礎となる大切なものです。とくに「読むこと」「書くこと」「計算すること」などは、どの子にもしっかり身につけさせたい力です。

学校では、毎日の授業はもちろん、おはようタイムや補充学習など、その子その子に応じた指導の取り組みを通して、基礎学力を高めるための努力をしていますが、ご家庭と協力することによって、その力は何倍にも高めることができます。

お子さまの基礎・基本の定着をより確かなものにするために、この手引きを家族の皆さんのがよく目にする場所貼っていただき、よりよい家庭学習の習慣をますます身につけてください。



3. 各学年で身につけたい力

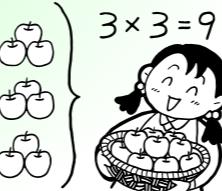
習慣づけの1年生

- ①ひらがな、かたかなの読み書きができる。
- ②書き順や文字の形に気をつけて書ける。
- ③助詞(て、に、を、は)を正しく使い分けて文章が書ける。
- ④80字の配当漢字が全て読んだり書いたりできる。
- ⑤えんぴつを正しく持って字が書ける。
- ⑥たし算・ひき算ができる。
- ⑦文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑧時計を見て、時刻が分かる。



習慣が定着しあはじめる2年生

- ①160字の配当漢字がすべて読んだり書いたりできる。
- ②教科書がすらすら読める。
- ③順序よく話をすることができる。
- ④習った漢字を文章の中で使える。
- ⑤主語と述語が分かる。
- ⑥九九がすらすら言える。
- ⑦たし算とひき算の筆算ができる。
- ⑧文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑨決められた長さの直線が正しく引け、簡単な長さの計算ができる。



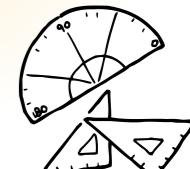
自分で学習を見つけはじめる3年生

- ①200字の配当漢字がすべて読んだり書いたりできる。
- ②国語辞典を使って意味を調べられる。
- ③目的に合わせて依頼状、案内状、礼状などの手紙を書くことができる。
- ④筋道を立ててわかりやすく話したり、書いたりすることができます。
- ⑤ローマ字の読み書きができる。
- ⑥かけ算やわり算など、正しい手順で計算できる。
- ⑦文章題の意味が分かり、式をたてることができます。
- ⑧コンパスを使って簡単な図形がかける。
- ⑨重さを量り、簡単な重さの計算ができる。
- ⑩一億の位までの数を読んだり、書いたりすることができます。



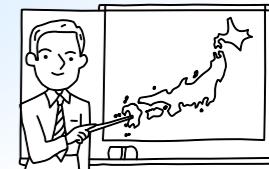
「学習」を工夫する4年生

- ①200字の配当漢字がすべて読んだり書いたりできる。
- ②国語辞典や漢字辞典を正しく使える。
- ③理由をつけ筋道を立てて、適切な言葉づかいで話したり書いたりすることができる。
- ④長方形や正方形の面積が求められる。
- ⑤分度器が正しく使える。
- ⑥わり算の筆算ができる。
- ⑦文章題の意味が分かり、式をたてることができる。
- ⑧分母が同じ分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑨47都道府県の位置がわかり、都道府県名を正しく書ける。
- ⑩パソコンでローマ字入力ができる。



「学力」を伸ばす5年生

- ①185字の配当漢字がすべて読んだり書いたりできる。
- ②習った漢字を使った熟語が正しく書ける。
- ③易しい文語調の文章に親しむ。
- ④小数のかけ算・わり算ができる。
- ⑤面積や体積の問題が解ける。
- ⑥異分母の分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑦割合・百分率を使った問題が解ける。
- ⑧文章題の意味が分かり、式をたてることができます。
- ⑨日本の地形や気候、自然環境の特色が分かる。
- ⑩パソコンでローマ字入力をし、インターネットが活用できる。



中学校への足がかりをつくる6年生

- ①181字の配当漢字がすべて読んだり書いたりできる。
- ②さまざまな文章の内容をとらえながら、読むことができる。
- ③親しみやすい古文や漢文、文語調の文章を音読できる。
- ④分数のたし算やひき算・かけ算やわり算ができる。
- ⑤文章題の意味が分かり、式をたてることができます。
- ⑥メートル法の単位の仕組みが分かる。
- ⑦歴史上的の事件や人物について、だいたい分かる。
- ⑧世界の主な国々の位置を、正しく示すことができる。
- ⑨理科の基本的な原理や法則が分かり、実験道具の正しい使い方を知っている。
- ⑩外国語に興味をもち、アルファベットに慣れ親しむ。



4. 遊び、生活経験、いろんな体験、お手伝いの中にも、「学習」がいっぱいあります。

- ・読書は「見えない学力」を高めるので、すすんでいろいろな本を読もう。
- ・ニュース番組や新聞で報道されている社会の出来事について、親子で話し合おう。
- ・自然や生き物とのふれあい、もの作り活動を大切にしよう。
そんな中に、学習内容や生活の知恵がいっぱいいまっています。
- ・友だちと遊ぶことやいろんな経験が、子どもの人間性・社会性を高めます。

